

今西先生との思い出

柴田 愛美

「柴田さん、スクールサポーターとっても頑張っているらしいね！」

今西先生が最初に私に話しかけてくれた言葉です。とても嬉しい思いをしたことを今でも覚えています。

私が最初に今西先生と出会ったのは、大学1年生の教職の授業です。最初の印象は、少し怖い部分もあったのですが、今の印象は、何事もとても親身になって考えてくださる優しい先生だと思っています。そんな今西先生と直接授業以外でお話するようになったのは大学3年生の時です。大学で教職をとっている人はたくさんいるし、私は、今西ゼミに所属をしていなかったのに名前を覚えて、個人的な話題で話しかけて下さったので「私のことを覚えてくれているんだ、見てくれているんだ」と嬉しい気持ちになりました。

そこからスクールサポーターの話や教職の話など様々なお話をしました。今西先生は、いつもとても優しい笑顔で、うなずきながらどんなお話も聞いてくださいました。時には、悩んでいる私に前に進めるようなアドバイスをたくさんくださいました。特に、大学卒業後の進路について、教職を離れて就職するか、教職大学院に進学するか迷っているときに、今西先生に相談した際に、「私が子どもだったらあなたみたいな頑張る先生に出会いたい」と一言おっしゃってくださいました。迷っている理由のひとつに、「自分に自信がない」というのがあったので、その一言はとても背中を押してくれたように思います。本当に心の支えになりました。その言葉もあり、私は教職大学院に進学し、今は兵庫県で小学校の教員をしています。大学院の時や今でも自分に自信がなくなり、落ち込んでしまうこともあるのですが、その度に今西先生のあの言葉を思い出して毎日前を向いて頑張っています。あの言葉がなければ、今の自分はないと思います。そういう意味でも本当に今西先生には感謝しています。

私は、今西先生の誰に対しても優しく、また時には厳しく、一人一人と大切に関わっていく姿をととても尊敬しています。それは、教師としてだけではなく、一人の人間として人とかかわる際にとても大切なことではないかと思うからです。今西先生とかかわる中で私も今西先生のように人を大切にできる人間になりたいと強く思うようになりました。本当に私のことを一生懸命考えてくれていることが伝わるからこそ、厳しく叱られる時も私のことを思って言ってくれているんだと思って素直に受け止めることができるんだなど毎回感じます。その分、優しい笑顔で褒めてもらえると褒めてもらったということを友達に自慢したくなるほど嬉しいです。きっとそういう姿勢が多くの人からの信頼をたくさん集めているのだろうなと思います。

そんな素敵なお西先生に出会えて私は本当に良かったと思っています。それだけでも神

戸学院大学に進学して良かったです。今西先生のおかげで「自信」と「人を思いやる気持ち」をもつことができたと思います。ことの大切さを今西先生のような先生になるにはまだまだ手が届かず、時間と努力が必要だとは思いますが、いつか今西先生を越えられるくらい自分自身成長していきたいと思います。今西先生と過ごした大学生活は宝物であったと胸をはっていうことができます。今西先生が退職してしまうのはとても寂しいですが、またどこかでお会いしたときには、いい報告ができればいいなと思います。そして、今西先生から頂いた素敵な言葉や熱い姿勢を忘れず、これからは、私が目の前にいる子どもたちにいい影響を与えてあげられる教師になっていきたいと思います。

今西先生、本当にありがとうございました。これからもどうぞお体に気を付けてお過ごしください。